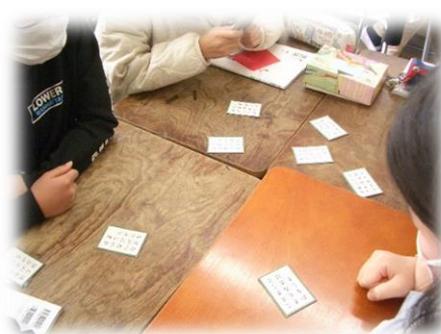


とうほうだい 授業だより (4年生、国語：百人一首)

1月13日(金)。明日から大学の共通テスト。受験生にとっては体調管理が大切な時期です。否、体調管理の大切さは誰しも同じですね。本校でも、インフルエンザ疾患でお休みする児童が一人、二人と少しずつ増えてきました。明日から週休日を迎えますが学校が休みの日も風邪の予防に気を付けて欲しいと思います。さて、1時間目に、校内の授業観察を行いました。体育(持久走&なわとび)、社会：歴史、国語：新聞づくり、習字(毛筆指導)…どの学年も本格的に3学期のカリキュラム添い、授業が行われていると感じました。そんな中、4年生の1クラスの国語の授業で百人一首が行われていたので、興味と懐かしさが私の中で込み上げ、思わず教室の中に入り込みました。児童達の様子はと言うと、とても楽しそうに小グループ単位で学習に取り組んでいました。机上に並んでいる札を見てみると、どれも有名なものばかり。これは、是非とも、上の句の冒頭で取って欲しいと思いました。この時期に相応しい文化の伝承は大切にしていきたいです。



頭、寄せ

静寂、一瞬

札を取る

